

かけはし

第51号



第15期生(朝日中学校 3年生)



第15期生(越前中学校 3年生)



第12期生(丹生高等学校 3年生)



第15期生(織田中学校 3年生)

連携クラス第15期生の活動

～高校へのステップアップ～

【スーパーティーチャー講座(11月13日、12月4日)】

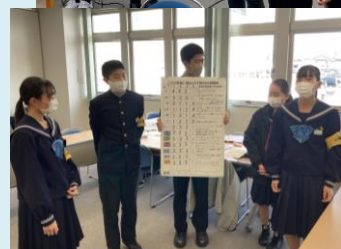
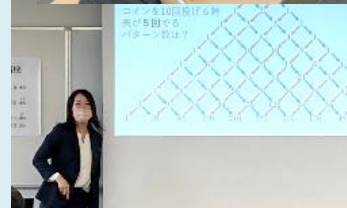
金沢大学附属高校より先生方を招き、2日間に渡る特別講義を行いました。世界史、生物といった高校で学習する科目では、日用品の写真から世界の国々の特徴を考えたり、アニメのキャラクターを生物学の視点から考えてみたりするなど、ユニークで魅力的な授業が行われました。

また、中学校で学んでいる科目でも、英語が難しいと感じる理由をリスニングのポイントから見直したり、「コインを10回投げた時、表が何回出る確率が最も高いだろう」という大人でも思わず考えてしまう問題に取り組んだりしました。

【ウィンタースクール(12月27日、28日)】

1日目は福井県立大学教授を講師として招き、高校と中学の連携生と一緒に地域活性化について学びました。実際に福井県を巡るツアーを自分たちで企画してみることで、自分たちが住む地域のことを学ぶことができました。また、観光という視点で見ると、普段の生活では気づかない地域の魅力や特徴に気づくことができました。

2日目は福井大学のアドミッションセンターから講師を招き、「50年後の時間割を考えよう」をテーマにグループワークを行いました。オリジナル科目では、「ジェンダーレスを学ぶ」「環境の授業で持続可能な社会を考える」など、中学生ならではの視点が光りました。この授業で、これから何を学ぶ必要があるのか、世の中がどう変わるのかを考えることができました。



探究学習の成果を発表

～地域の課題を解決する～

【町長プレゼンテーション校内選考会】

連携クラス1・2年生(13・14期生)が、2月4日に今までの探究学習の成果を発表しました。連携クラスは、学年の垣根をなくして1・2年生合同で活動を行ってきました。中には、3年生の探究テーマを引き継いだグループもあります。

探求テーマは、「越前町内のフォトスポット」「町内の交通について」「映える! NYU(New)グルメ」「謎解きツアーの提案」「空き家からカフェへの転用」「飲食店活性化～新月の巨人～」

の6つで、フィールドワークや役場の方とのディスカッション、実際に調理してみる活動、地域の飲食店に協力してもらってのキャンペーンなど、様々な形で地域の課題に向き合いました。

今回の優秀賞に選考されたグループは、新学期に越前町長へのプレゼンテーションを行う予定です。



卒業する3年生からのメッセージ



3年間を連携クラスで過ごすことができ良かったです。先生方も生徒も一緒になって頑張れる環境です。今しかない高校生活を楽しんでください！

笑顔が絶えず、飽きることのない3年間でした。何事にも全力で取り組む人ばかり、何をすることも本当に楽しかったです。

3年間同じ仲間とで、勉強面でも学校のイベントでも、他では結べない「絆」を育むことができました。この仲間との「絆」は一生の宝物になると思います。

連携生Now



男子ホッケー部は、三冠(インターハイ、国体、選抜)を目標に毎日練習を頑張っています。特に、今夏のインターハイは三連覇が掛かっているため、一日も無駄にせずに練習しています。学校や地域の方々からの応援に応えるチームになるために、人間性も磨いていきたいと思っています。

(高2 重山 大雅 さん)



オーケストラ部では例年、学校の文化祭や県の総合文化祭で演奏しています。人数が少ないため、一人一人の技術が重要になります。そのため、基礎練習を徹底し、一人一人の技術向上を図っています。レベルの高い演奏ができるように、これからも練習に励みたいと思っています。

(高2 小林 和奏 さん)



第14期生



私は写真部に入部して多くの経験を得ました。様々な人とのコミュニケーションや今まで知らなかった景色が見られました。また、多くのコンテストがあり、とても充実した毎日です。

(高1 泉 初音 さん)

野球部は甲子園出場を目標に日々練習しています。第94回選抜高校野球大会の二十一世紀枠に選出され、出場が決定しました。多くの方々の支えがあって練習できているという感謝の気持ちを忘れず、チームが成長していけるように頑張ります。

(高1 栗原 彩来 さん)

次なるステージへ！



京都府立大学
生命環境部
農業環境学科

松山 愛理さん

私がこの大学を意識し始めたのは3年生になってからです。だから、入試前の準備や勉強はとても苦労しました。そのため、細かく計画を立てて、実行できるようにしていました。1日1日の小さな積み重ねが、いつか大きくなって返ってくると思います。私は、女子ホッケー部に所属していました。練習が忙しく、勉強との両立は正直しんどいなと思うことが多かったのですが、どちらも本気でやっていたので、面接などでの自己アピールは自信を持って話すことができました。

丹生高校の先生方は、私たちに真剣に向き合ってくださいの方ばかりです。全力で頑張っ、悔いのない学校生活を送ってください。

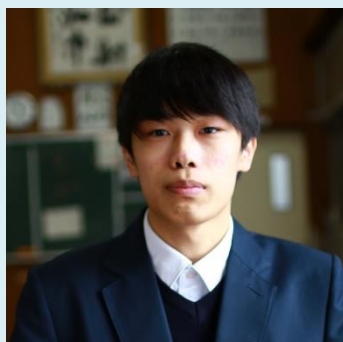


高知県立大学
社会福祉部
社会福祉学科

水島 美有莉さん

私が3年間頑張ったことは、勉強と部活の両立です。勉強では、テスト勉強用のノートを作り、活用しました。自分で一問一答のページを作って何度も復習したり、解けるようになるまで徹底的に解き直すことで、理解が深まりました。分からない問題は先生に質問に行きました。先生方は私が理解できるようになるまで根気強く教えてくださいましたので、分からないところを減らしていくことができました。また、友達と問題を話し合ったり教え合ったりすることで、さらに勉強できたと感じています。

共通テスト前や2次試験前に、不安や焦りから泣いたり諦めそうになったりした時も、友達と励まし合ったり先生方に応援していただいたことが力になって、最後まで頑張ることができました。



福井大学
工学部
機械工学
・原子力安全

清水 大夢さん

高校入学当初から、国公立大学を希望していました。大学は高校と違い、様々な入試方法があるので高校1年生から評定を気にしながら過ごしました。実際、受験した総合型選抜は500点中100点の5分の1が調査書できまり、3年間の学校生活が評価され、努力した甲斐がありました。また、共通テストと面接もありました。共通テストで努力したことは、問題を時間内に解ききることです。時間切れで逃すという事を無くさないように意識して勉強に励みました。面接は、過去問や質問されそうな事を考え、何度も練習しました。また、知識を身につけるために自ら調べたり、本を読みました。皆さんも目指す大学の自分に合った入試方法探し合格に向けて頑張ってください。



福井県立大学
生物資源学部
生物資源専攻

小林 咲姫さん

丹生高校では94%の人が部活動に入っていて、皆が頑張れる環境です。私は3年間弓道部に所属し、1年生の時に女子の団体が優勝し、全国大会に出場しました。3年間で、諦めずに稽古していくことが大切だと学びました。入試の面接では、3年間頑張ってきたことを質問してくる大学が多くあるので、丹生高校での部活動を頑張りました！

先生方はすごく丁寧で、一人ひとりに合わせて受験指導をしてくれます。私も、理科の先生に沢山面接の練習をしてもらいましたし、それ以外の教科の先生にも頼んで毎日指導してもらいました。手厚く教えてくれる環境で良かったと思います。

第12期生進路状況(令和4年3月24日現在)

国公立大学	福井大学	教育学部	初等教育コース
	福井大学	工学部	機械工学・原子力安全
	京都府立大学	生命環境学部	農業環境学科
	福井県立大学	看護福祉学部	看護学科
	福井県立大学	生物資源学部	生物資源学科
	高知県立大学	社会福祉学部	社会福祉学科
私立大学	法政大学(経済)	京都外国語大学(外国語)	日本大学(芸術)
	北陸大学(経済経営)	北陸学院大学(人間総合)	
	姫路大学(教育)	びわこ学院大学(教育福祉)	東海学園大学(教育)
	仁愛大学(人間、人間生活)	福井工業大学(工)	
	福井医療大学(保健医療、看護)		

仁愛女子短期大学、福井県立看護専門学校 にも合格しています。

越前町中高一貫教育だより『かけはし』第51号
令和4年3月発行
越前町教育委員会
TEL(0778)34-8716
丹生高等学校
TEL(0778)34-0027